

事業費補助金調査票(表)

補助金名	飼い主のいない猫の不妊手術及び去勢手術費補助金
------	-------------------------

担当課	環境部 環境衛生課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	04	01	05	10 - 01
事業名	狂犬病予防及び動物愛護管理事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	県補				
補助の種類	事業				

R2実施計画額	310	千円
R1 予算額	310	千円
H30 決算額	174	千円
H29 決算額	130	千円
H28 決算額	—	千円
H27 決算額	—	千円
H26 決算額	—	千円

事業の趣旨・目的	市内に生息する飼い主のいない猫の不妊手術又は去勢手術に要した費用を負担した飼い主のいない猫愛護員に対し、予算の範囲内において飼い主のいない猫の不妊手術及び去勢手術費補助金を交付することにより、飼い主のいない猫の増加を抑え、もって市民の良好な生活環境の保全及び動物愛護精神の普及を図ることを目的とする。	補助対象者	【補助対象者】 市内に生息する飼い主のいない猫に対し、不妊手術又は去勢手術を実施する猫愛護員(その他要件あり)																																				
開始年度	平成 29 年度	経費	【補助対象経費】 ・補助金の対象となる手術は、補助対象者の活動地域に生息する飼い主のいない猫に対する不妊手術又は去勢手術に係る経費																																				
根拠法令等	(市) 成田市飼い主のいない猫の不妊手術及び去勢手術費補助金交付規則 (県) 千葉県飼い主のいない猫の不妊・去勢手術等推進事業補助金交付要綱・実施要領	補助率	【補助率】 ・補助対象経費の1/2 (限度額: 不妊手術1万円・去勢手術6千円)																																				
留意事項	県ではR元年度から補助事業を実施(R5年度まで) ・市町村交付額の1/2以内(1匹5千円・計25万円限度) ・既に実施している市町村は、助成期間の内3年以内、過去実績等を超えた件数のみ補助対象	補助率	【国県等の補助率】 県: 市補助率の1/2  【近隣自治体の補助率】 ・柏市: 50% (限度額: 不妊手術1万円・去勢手術6千円) ・千葉市: 100%(無料) ・栄町: 限度額: 不妊手術5千円・去勢手術3千円																																				
決算内訳	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>419</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>174</td> <td>19</td> <td>41.5%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>0</td> <td style="border: none;"></td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>0</td> <td style="border: none;"></td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>245</td> <td style="border: none;"></td> <td>58.5%</td> </tr> </table>	平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)					金額	件数	割合	全体事業費	419			うち市補助金	174	19	41.5%	うち国補助	0		0.0%	うち県補助	0		0.0%	自己負担	245		58.5%	成果指標	<p>成果指標: 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術件数 (単位: 件)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>—</td> </tr> </table>	年度	数値	平成30年度	19	平成29年度	15	平成28年度	—
平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)																																							
	金額	件数	割合																																				
全体事業費	419																																						
うち市補助金	174	19	41.5%																																				
うち国補助	0		0.0%																																				
うち県補助	0		0.0%																																				
自己負担	245		58.5%																																				
年度	数値																																						
平成30年度	19																																						
平成29年度	15																																						
平成28年度	—																																						

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標である、「快適でうるおいのあるまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	飼い主のいない猫の増加を抑えることにより、市民の良好な生活環境の保全及び動物愛護精神の普及が図られることから市民ニーズに適合する。
	類似の補助事業はない	いいえ	(公財)どうぶつ基金で無料不妊手術事業を行っているが、予算等により、毎年、事業が実施される保証はないため、継続して実施すべきと考える。
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	はい	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	—	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	—	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	—	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術件数 H29年度: 15件、平成30年度: 19件
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	平成29年度から実施した制度のため、今後の検証が必要ではあるが、愛護員の登録者は増加しており、飼い主のいない猫の増加を抑制する対策として有効と考える。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条に規定する経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でない経費	はい	
課題			
最終評価	維持継続		
評価者所見	飼い主のいない猫の不妊手術や去勢手術の費用を補助することで、飼い主のいない猫の増加を抑えることができ、市民の良好な生活環境の保全につなげることができる。飼い主のいない猫の対策事業は、県内では本市を含め15市町が実施しており、千葉県においても、令和元年度から新たに不妊・去勢手術等推進事業を実施して、猫対策事業実施市町村を令和5年度までに県内の半数までに増加させることを目標に対策を行っている。このため、県内他自治体でも補助制度を確立させる動きがさらに広がっていくと考えられる。このようなことから、今後も継続して実施する。		